

<No10 : 水準測量>

次の a ~ d の文は、水準測量における誤差への対策について述べたものである。 ~ に入る語句の組合せとして最も適当なものはどれか。次の中から選べ。

- a. を小さくするには、レベルと三脚の特定の脚を進行方向に平行に整置し、そのうちの1本を常に同一の標尺に向けて観測する。また、レベルの整準は、望遠鏡を特定の標尺に向けて行う。
- b. 大気の屈折による誤差を小さくするには、視準距離を可能な限り する方が良い。
- c. 標尺の は、観測点数を偶数にすることで小さくすることができる。
- d. 標尺台の沈下による誤差を小さくするには、後視・前視・ の順序で観測する。

	ア	イ	ウ	エ
1.	視準線誤差	長く	目盛誤差	前視・後視
2.	視準線誤差	短く	目盛誤差	後視・前視
3.	鉛直軸誤差	短く	零点誤差	後視・前視
4.	鉛直軸誤差	長く	目盛誤差	後視・前視
5.	鉛直軸誤差	短く	零点誤差	前視・後視